



# 与野本町小だより

～かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子～  
ニコニコ・しっかり・美しく（本町の心）

3月号

令和2年2月28日

さいたま市立与野本町小学校

## 心を込める

校長 森 裕子

3月、いよいよ最後の月になります。校庭の梅の木もピンクのかわいらしい花をたくさんつけて、澄み切った青空にとっても映えています。「春が来た」と実感し、気持ちが躍りエネルギーが湧いてくる季節です。ところが今、社会全体は言いようのない不安に包まれています。新型コロナウイルスによる命を脅かす肺炎の発症及び感染です。国からも感染拡大のための方針が出され、学校における教育活動にも様々な制約が強いられてきました。本校でも1年生がはりきって準備をしていた「感謝の会」を中止にしました。この一年、1年生の登下校の安全をお見守りいただいているボランティアの皆様へ感謝の気持ちを込めて楽しんでいただく会でした。誠に残念です。その他、この後の大きな行事としては卒業式があります。他市では代表児童生徒による証書授与としたところがあると聞いています。子どもたちの大事な人生の節目となるこの儀式を大切に考えるとともに、子どもたちの安全、命を守ることを最優先として工夫改善を検討して参ります。本当に一刻も早く、終息の兆しがみえることを願います。



世の中の喧噪をよそに、一年の大詰めを迎えた各クラス、学年、子どもたちは一層輝く笑顔で日々を一生懸命に過ごしています。2月は卒業を間近に控えた6年生と一緒に校長室で給食を食べながら、自己紹介でこれからの夢や目標などを語ってもらいました。まず何より「中学校では勉強をがんばりたい」と決意を述べる子がほとんどでした。その上、「時間をじょうずに使って生活する」というなかなか高尚な考えまでもっています。中学校入ると勉強が大変になる、部活との両立で忙しくなる、などの情報を得ているのでしょうか。その他には、交友関係を広めたい、人や社会の役に立つ行動をしていきたい、自分のいいところや力を伸ばしたい、などのゆめを語ってくれました。また、小学校生活に対しては「あつという間だった」「楽しかった」「まだ、卒業したくない」という感想とともに、「両親や先生に感謝している」という言葉が聞かれ、そのさわやかな笑顔とまっすぐな心に本当に感心いたしました。情報化が進んだ現代にあっては、人々の生活は益々の多様化を極めると予想されますが、いつの時代も変わらないものは人としてのやさしい気持ちに他なりません。

全国的に展開する「小さな親切運動」は、今から56年前に東京大学の卒業式で茅誠司学長が「教養を社会人として生かすためには、人格を高めること。そのためには小さな親切を積み上げる行いを大事にすること」とエピソードを交えて語ったことが発祥です。埼玉県は全国に先駆けてこの運動に取り組んだ県で、その中でも中央区（旧与野市）はロータリークラブを中心に積極的に浸透していった地域だと聞いています。このたび、令和元年度の「小さな親切運動 作文コンクール」で本校の6年生が見事入賞しました。その内容は、「お母さんから頼まれる宅配便の受け取りをいつも機械的にやっていたが、ある時思い切って『いつもありがとうございます』とお礼を言ったら宅配便のおにいさんに『こちらこそいつも受け取りありがとうございます』と返された。それをきっかけにいつも心を込めて人と接することの大切さを知り、心掛けるようになった」というものです。日常のちょっとしたことから「心を込めることの大切さ」を実感したことがすばらしいですし、それを行動に移していることに「人格の高まり」を感じます。6年生が大きな成長を遂げ、輝かしい未来に向かって巣立っていくことに感無量です。

「小さな親切」とは、まさに“心を込める”ことではないでしょうか。そしてそれは、人と人とのつながりにおいて必要不可欠なものです。学校でも心を込めて行う場面は、たくさんあります。教師は教えること、話すこと、子どもたちと共に活動すること。心を込めることで教育活動は一層の充実を果たし、心を込めたり込められたりする関係にはいつもキラキラしたしあわせオーラが放たれます。

この一年、地域、保護者の皆様の温かいご支援、ご協力をたくさん受け、与野本町小はつつがなく、充実した活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。心を込めて、ありがとうございました、と申し上げます。4月からも引き続き、よろしく願いいたします。



**<1年みんななかよしの会> 2月5日(水)**

1年生と与野本町幼稚園・ゆめいろ保育園・与野ひなどり保育園の園児と交流会を行いました。  
1年生が新年度入学してくる新入生にランドセルを背負わせてあげたり、掃除の仕方や牛乳パックの開け方などを教えてあげたりすることができました。1年間の大きく成長した姿が見られました。



**<6年ハートフルサッカー> 2月10日(月)**

浦和レッズの『こころ』を育む活動を行っているハートフルクリニックが行われました。  
サッカーの楽しさや「思いやり」の大切さを、落合キャプテンとコーチの皆様が、わかりやすく6年生に教えてくれました。6年生の元気な声が校庭に響き渡りました。



**<ニコニコタイム> 2月12日(水)**

この一年、ニコニコタイムのリーダーとして引っ張ってきた6年生に代わり、5年生がリーダーとなって初めてのニコニコタイムがありました。5年生を見守る6年生の姿が見られました。



**<健康管理について(重要)>**

日々の報道でも新型肺炎の拡大が大変心配されているところです。新型肺炎の原因ウイルスは、感染者のせき、くしゃみによって飛び散る「飛沫感染」で主に広がるので、インフルエンザと同じく手洗い、うがい、マスクの着用といった対策を徹底してまいります。休息と栄養で体調を整えることも大切です。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。また、感染症は、過去に差別の歴史もあります。冷静な対応で「社会全体で感染防止」をしていかななくてはなりません。学校としては、教育委員会からの指導及び連携を図りながら、情報収集に努め、対応を考えて参ります。

3月	
1	日
2	月
3	火
4	水
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火
11	水
12	木
13	金
14	土
15	日
16	月
17	火
18	水
19	木
20	金
21	土
22	日
23	月
24	火
25	水
26	木
27	金
28	土
29	日
30	月
31	火

3/2(月)~3/13(金)の予定は、一斉休校のため中止となりました。  
以降の予定についても、未定です。

**<フライングディスク教室> 2月13日(木)**

なかよし学級で、与野八幡小と下落合小の特別支援学級の児童の皆さんを招いていっしょにフライングディスク教室を行いました。フライングディスク協会の方から、ディスクの投げ方を教わり、みんなで楽しく交流することができました。また、与野八幡小の児童とは、交流給食も行い、児童同士の交流をさらに深めていました。

